

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和5年6月28日

作成者：落海 武（代表）

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的な数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

| | |
|--|---|
| 団体名 | |
| 芦屋いきいき塾 | |
| 事業名 | 日時（期間），場所 |
| パソコンプラザ | 2022年 4/19、5/17、6/21、7/19 8/16、9/20、10/1、12/20 2023年 1/17（役員会開催）、3/28 （注）コロナで中止、1回 会場：芦屋市民センター、リードあしや |
| 内容（実績）*実施したことを具体的に | 受益者数 |
| パソコンに関し、一般市民、会員を問わず参加しての勉強会。（毎月開催） パソコンは個人差があるため、自分の知りたいこと、覚えたいことを、 集まった人達でお互いに教え合い、勉強する場（ニプラザ） （内容：パソコンの操作、ワード、エクセル、Eメール、インターネット、 デジカメ、ムービー、PCで音楽演奏） その成果として、毎年秋に、写真をパソコンに取り組み、画像を変化させ、 音楽（BGM）を組み合わせたムービー作品展を、公開で実施している。 | （17）人 |
| | 参加者数 |
| | （34）人 |
| 成果（社会へのインパクト）*どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に | |
| シニアの生活を元気に（脳の活性化、ボケ防止等）、かつ有意義に過ごすため、 パソコンの利用した様々なテーマとニーズがある。 それら応えるべく、会員並びに市内のシニアの方々を対象にパソコン利用の 能力アップの場を提供する。それは、地域の活性化に資すると思われる。 | |
| 今後の展望（どのように継続、発展するか） | |
| 当団体は、シニアを対象に、平成16年に創設し、19年継続してきた。 会員も高齢化し、運営も厳しくなっている中で、毎日の「会員の例会、パソコンプラザ、 歌声サロン等、担当会員の努力で、継続している。 今後共、シニア会員の生きがい、健康のため、そして、地域へ貢献できるよう、努力 して行きたい | |